



専門/認定理学療法士による

オムニバス eラーニング

視聴期間

2026年 **10月20日 火** ~ **11月19日 木**

参加費：1500円 登録更新ポイント **9ポイント** 専門/認定更新 **9点**
コード159：スタッフ教育と教育システム

【講義1】

「ゼロから学ぶ～循環器理学療法的基础の基礎～」

講師：横田 純一（弘前大学大学院 保健学研究科 総合リハビリテーション科学領域）

【講義2】

「脳卒中理学療法の評価と治療」

講師：沼辺 拓登（津軽保健生活協同組合 健生病院）

【講義3】

「動作分析から治療戦略へ ～脳卒中理学療法の臨床推論～」

講師：山田 敏和（平内中央病院）

【講義4】

「脳卒中理学療法におけるDXの活用について」

講師：田口 惇（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）

【講義5】

「健康・運動」

講師：三上 啓全（ツクイ青森訪問看護ステーション）

【講義6】

「介護予防に関わる理学療法士が押さえておきたいポイント」

講師：熊野 洋平（津軽保健生活協同組合 健生病院）

申込期限：2026年10月15日（木） 申込みはマイページから
セミナー番号165105

問い合わせ

青森県理学療法士会 キャリア支援センター

aomori-ptcareer@ptaomori.org

専門/認定理学療法士を取得された方の活躍の場の一つとして企画された研修です。
青森県内の若手専門/認定理学療法士取得者を講師として、それぞれ専門とする分野の講義をしていただきます。取得領域が異なるためオムニバス形式でのeラーニングとなります。
今回は、循環、脳卒中、健康増進、介護予防の領域について、それぞれの専門/認定理学療法士からわかりやすく講義いただきます。
これから専門/認定理学療法士の取得を目指す方にとっても励みとなるセミナーになれば幸いです。

「ゼロから学ぶ～循環器理学療法法の基礎の基礎～」

講師：横田 純一（弘前大学大学院 保健学研究科 総合リハビリテーション科学領域）

本セミナーは、循環器領域をこれから学び始めるビギナーの方を対象とした入門講座です。
心臓の働きや循環の基本、生体反応の見方、心不全・虚血性心疾患の理解、そして安全な運動療法の考え方など、循環器理学療法法の“いちばん最初に押さえるべきポイント”をやさしく解説します。
急性期から在宅までの理学療法の流れも、初学者が迷わず理解できるように整理し、循環器が苦手な方、これから学びたい方でも安心して参加でき、明日からの臨床にすぐ役立つ基礎知識を身につけられる内容です。
＜資格等＞ 2009年 理学療法士免許取得 2016年 認定理学療法士（循環）取得
2025年 心血管専門理学療法士取得

「脳卒中理学療法法の評価と治療」

講師：沼辺 拓登（津軽保健生活協同組合 健生病院）

脳卒中理学療法法の評価と治療について、ガイドラインや論文を踏まえて最新の知見をお伝えしていきたいと思います。
＜資格等＞ 2014年 理学療法士免許取得 2026年 認定理学療法士（脳卒中）取得

「動作分析から治療戦略へ～脳卒中理学療法法の臨床推論～」

講師：山田 敏和（平内中央病院）

脳卒中リハビリテーションは日々進化しており、機能改善のために様々な手技・手法が展開されています。しかし、有効な治療法を選択するためには、患者の動きを「診て・考える」能力を身に付けていく必要があります。本講義では、脳卒中の姿勢・動作分析、問題点の考察、治療において意識するべきポイントについて解説していきます。講義内容は基礎的なものが多く、若手の知識向上や中堅以上の方も復習としてご活用いただけたと思います。
＜資格等＞ 2018年 理学療法士免許取得 2022年 認定理学療法士（脳卒中）取得

「脳卒中理学療法におけるDXの活用について」

講師：田口 惇（弘前脳卒中・リハビリテーションセンター）

近年発展が著しいDigital Transformationが、脳卒中理学療法へもたらす影響と活用の実情に関する内容です。
＜資格等＞ 2019年 理学療法士免許取得 2021年 弘前大学大学院保健学研究科 前期課程修了
2023年 弘前大学大学院保健学研究科 後期課程修了 2025年 認定理学療法士（脳卒中）取得

「健康・運動」

講師：三上 啓全（ツクイ青森訪問看護ステーション）

健康寿命を延伸するため必要な知識について学びます
＜資格等＞ 2006年 理学療法士免許取得 2024年 3学会合同呼吸療法認定士
2024年 居宅介護支援専門員 2026年 認定理学療法士（健康増進）取得

「介護予防に関わる理学療法士が押さえておきたいポイント」

講師：熊野 洋平（津軽保健生活協同組合 健生病院）

介護予防事業で理学療法士に求められる役割について、制度の基礎知識から評価、地域での実践方法までを解説します。青森県の現状や介護予防関連のマニュアル・ガイドラインを踏まえてお伝えします。
＜資格等＞ 2007年 理学療法士免許取得 2026年 認定理学療法士（介護予防）取得